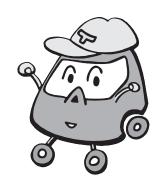
HYOGO TRUCKING ASSOCIATION

兵ト協ニュース

2015.1 No.342





もくじ

○ 年頭のご挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
○ 行政からのお知らせ
(針交) 大雪時等にけん引等する際の注意事項に関する周知について(依頼)・13
(全ト協) 大雪等に対する安全の確保について (緊急通知)・・・・・・・・・・・・15
危険ドラッグなどの薬物の使用は
あなたも、家庭も、会社も破滅させます!!・・・・・・・・・ 16
○(公財)貨物自動車運送事業振興センターからのお知らせ
東名高速道路「上郷下りSA」及び「牧之原上りSA」運行情報センターの
閉鎖について・・・・・・・18
○ 事務局からのお知らせ
「平成26年度 環境と物流を考えるフォーラム」を開催 ・・・・・・・・・ 19
緊急物資輸送実戦デモ訓練を実施しました・・・・・・・・・・・・ 20
青年部協議会 チャリティー事業
「淡路人形座公演」を開催しました・・・・・・・・・・・・・・21
○ 陸災防のページ
はい作業主任者技能講習会のご案内・・・・・・・・・・・・・22
○ 会員だより・・・・・・・・・・・・27
○ 協会日誌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30

謹賀新年

新春を迎え ますますのご発展とご多幸を心からお祈り申し上げます 本年もよろしくお願い申し上げます

—— 平成二十七年元旦 ——



一般社団法人 兵庫県トラック協会

長福永征秀 会 長松原丈夫 副 会 亀田昌廣 // 北 野 穣]] 森川武夫 // 原岡謙一]] 藤井和重 専務理事 太 田 啓 三 役職員一同



年頭のご挨拶

一般社団法人 兵庫県トラック協会 会 長 福 永 征 秀

新年明けましておめでとうございます。

平成27年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員事業者の皆様はじめ関係各位におかれましては、お健やかに新年をお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。

さて、昨年は、2月にソチオリンピックが開催され、日本選手団の活躍に沸きました。6月には、サッカーワールドカップブラジル大会が開催され、惜しくも一次リーグ敗退となりましたが、地元兵庫県出身の岡崎選手や香川選手が活躍し、スポーツ界は大いに賑わいました。また、プロ野球では、阪神タイガースが9年振りに日本シリーズ進出を果たし、関西経済を大いに盛り上げるなど、明るい話題が続きました。

一方で、昨年の我が国の経済は、経済政策「アベノミクス」によって、円安による輸出の持ち直し、株価の上昇等による消費者マインドの改善が見られる中で、大企業を中心に企業収益の改善が見られる等、穏やかながら回復の兆しが見られました。しかしながら、一方では、消費税が5パーセントから8パーセントに増税され、国民の暮らしと生活に大きな影響を与え、消費行動が変わる大きな一年でありました。また、円安による輸入品とりわけ原油の高止まりや生産部門の海外逃避が続き、私ども中小零細事業者には経済回復が実感できない年でもありました。

私どもトラック運送業界におきましては、1年を通して「燃料高騰対策」に追われた年でもありました。近年の株高・円安基調、中東情勢等の影響で燃料価格が高騰、高止まりしたことから、トラック運送事業者のコスト負担増を招き、経営を圧迫し続けました。このため、昨年8月から業界を挙げて「燃料価格高騰に苦しむトラック運送業界に係る全国一斉署名活動」を展開し、全国から207万人の署名が集まり、我が兵庫県トラック協会におきましても目標数の41,000人を大幅に超える55,766人の署名が集まったもので業界の結束力を実感したところでありました。

さらに、燃料高騰に加え、規制緩和による新規参入者の増加等による運賃料金の下落など、経営環境が悪化する中で、「安全対策」や「環境対策」などに係るコスト負担の増加などにより、非常に厳しい経営環境に置かれ続けており、多くの事業者が疲弊し、業界全体が深刻な経営危機に直面しています。そのような中、私どもは、協会を挙げて、契約の書面化、原価管理に基づく適正運賃の収受を進めていく必要があります。

昨年末に行われた衆議院選では、自由民主党と公明党が政権を継続することとなりました。政

権与党に対しては、過去の轍を踏まず、新たな視点で我が国経済の立て直しをされるものと期待 しておりますが、政権に対して、燃料高騰対策、中小企業対策を強く要請していかなければなり ません。

また、兵庫県に対しては、運輸事業振興助成交付金の全額交付について、引き続き強く要請していかなければなりません。

このような厳しい中においても、私どもは、我が国の産業活動や国民のくらしを支える国内物流に不可欠な公的基幹産業であることを改めて自覚し、社会と共生し、その役割を果たしていくことを最重点課題として、荷主や消費者から信頼される業界づくりのため、「地方貨物自動車運送適正化実施機関」を通じ、適正な運行管理、労務管理の指導、貨物自動車運送事業安全性評価事業(Gマーク制度)の推進などの『適正化事業の推進』、「トラック事業における総合安全プラン2009」に基づく諸対策の推進、交通安全思想の啓発やドライブレコーダ等の関連機器導入促進などの『安全対策』、地球環境への負荷の削減を図るため、低公害車両の導入支援やエコドライブの普及促進などの『環境対策』に更に取り組んでまいります。

また、災害時緊急輸送対策や中小企業近代化対策も積極的に進めてまいります。

当協会は、4月に一般社団法人移行2年目を迎えます。

私どもは会員の皆様と共に、現在、トラック運送業界が抱える多くの課題に着実に取り組み、 将来にわたる運送業界の発展のため、一つずつ確実に解決し、社会から信任される協会づくりを 業界を挙げて進めたいと存じます。

そのためには、私どもが英知を結集し、一致団結することは勿論、政治的な働きかけも視座に 据えて、課題の解決に向けた行動を起こしてまいりたいと考えています。

つきましては、会員の皆様をはじめ、関係各位の一層のご支援、ご指導とご理解を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆々様のご健康、ご多幸を心から祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。





年 頭 所 感

公益社団法人 全日本トラック協会 会 長 星 野 良 三

全国の会員事業者の皆様をはじめ、関係各位には、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。平成27年の新春を迎えるにあたり、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

さて、昨年の日本経済はアベノミクスと円安傾向に支えられ一部大手企業を中心に好景気が伝えられました。しかしながら、我々トラック運送業界の経営を取り巻く環境は、4月の消費増税に向けた駆け込み需要で1-3月期は荷動きも活発となりましたが、4月以降は反動により貨物量も減少するなど依然厳しく、高止まりした軽油価格、重い自動車関係諸税、安全対策・環境保全へのコスト負担の増大、運賃の低迷、世界一高い高速料金などが直撃しています。

特に、軽油価格が急激に高騰し、その後の高止まりの影響により、トラック運送事業者の経営は、正に危機的状況の下に推移し、事業存廃の岐路に立たされました。

このようなことから、昨年は、全国の会員事業者の悲痛な声を受け「燃料価格高騰に関する署名活動」を展開しました。全国の会員事業者、一般の方々および関係団体の皆様の多大なご尽力により目標の倍を超える207万人の署名が集まりました。この声を基に、11月13日に「地域社会と国民生活を守るため平成26年度トラック業界の要望を実現する会」を開催し、200名を超える自民党トラック輸送振興議員連盟および公明党トラック問題議員懇話会所属の国会議員に、トラック運送業界の窮状と要望の実現を訴えました。議員からは国民生活や産業活動を支えるトラック運送事業者への力強い支援の声が相次ぎ、自民党トラック議連と公明党トラック問題議員懇話会の連名により「軽油引取税の旧暫定税率の廃止等税負担の軽減」「高速道路料金における大口・多頻度割引の継続」が決議されました。

高速道路の大口・多頻度割引につきましては、平成25年度補正予算で500億円が措置され、本年3月まで割引率が最大50%まで拡大されておりますが、トラック運送業界の負担を軽減するとともに、ドライバー不足の現状において安定的な輸送を確保するため、自民党ITS推進・道路調査会において、平成28年3月まで大口・多頻度割引を継続することを決議していただきました。

その後、衆議院の解散、総選挙を経て、年末に閣議決定された経済対策には、「燃油高騰対策」、「高速道路料金における大口・多頻度割引の継続」などが盛り込まれ、トラック業界の要望活動が 実を結びましたことは、ひとえに決議を採択された先生方、また、熱心に陳情活動などにご尽力 いただきました皆様のおかげと心より厚く御礼申し上げます。

さて、平成2年の物流二法施行時の事業者数は約4万者でありましたが、その後は一貫して増加し続け、最近は横ばい状態にありますが、現在では約6万3千者となり、依然として熾烈な競

争状態が続いております。このような厳しい経営環境下にあってもトラック運送業界は、法令を遵守し、安全対策の徹底や環境保全に努め、物流の基幹産業として、安心・安全で良質な輸送サービスを提供する社会的使命を果たしながら、より一層「社会との共生」を図っていかなければなりません。そのためには、今後とも全日本トラック協会と都道府県トラック協会の連携を強化し、全会員事業者が一丸となって再生産可能な適正運賃の収受に努めるとともに、過重な負担となっている自動車関係諸税の簡素化・軽減、高速道路や有料道路の通行料金の更なる引き下げ、安全・環境対策への適切な対応など、山積する諸課題に懸命に取り組み、トラック運送業界の社会的地位の向上を図っていかなければならないと思います。

このため、平成27年度は、最重点施策として「参入基準の厳格化等規制緩和の見直しの促進」、「原価管理に基づく適正運賃収受の推進」、「軽油高騰対策の推進並びに燃料サーチャージの導入・価格転嫁の促進」、「交通及び労災事故の防止の推進」、「高速道路通行料金の引き下げ及び割引制度の充実」、「労働力確保のための労働環境の改善及び整備」を掲げ、果敢に取り組んでいく所存であります。

特に、労働力確保のための労働環境の改善と整備については、女性運転者「トラガール」の活躍を後押しする各種施策に取り組んでいくとともに、若年者および高齢者の活躍にも力を入れていきます。同時に人材の育成、教育、能力開発のための諸対策を講じてまいります。

また、交通事故・労災事故防止撲滅運動の推進、貨物自動車運送適正化事業の効果的な推進と輸送秩序の確立、荷主との適正取引の推進などにも取り組みます。

さらに、一層効率的な組織運営を目指すと同時に、諸課題解決と業界要望実現のため、文字通り、会員事業者の視点に立った事務局体制の強化にも努めてまいります。

私は就任以来、都道府県トラック協会の皆様の声を拝聴させていただきながら、燃料高騰対策をはじめとする諸課題に取り組んでまいりました。本年も業界の英知を結集し、トラック運送業界の抱える諸問題解決に向けて奮励努力してまいりますので、関係各位の尚一層のご理解とご協力を賜りますよう、切にお願い申し上げます。

本年も、会員事業者皆様方の社業のますますのご発展と、ご健勝並びにご多幸を心より祈念し、 新年にあたり私の挨拶といたします。

平成27年元旦



兵庫県知事

井户欲己

~安全安心と元気の創造~

新年あけましておめでとうございます。

今年は、阪神・淡路大震災から20年の節目を迎えます。未曾有の災害から得た経験と教訓を発信し続けるとともに、復興を成し遂げてきた兵庫の力を、未来に向かって、世界に向かって、一層力強く発揮する好機の年としようではありませんか。

昨年末、国政の新たな体制が固まりました。人口減少の克服や東京一極集中の是正など地方創生の動きの本格化に向けて、今こそ、地方が主導する国づくりを進めるべき時です。兵庫の多様性を生かし、個性ある地域の発展に全力を尽くしていきましょう。

第一は、安全安心の確保。

地震、津波対策のほか、昨年8月の豪雨災害を踏まえた風水害への備えを強化します。また、 2025年問題を見据えた福祉・介護・医療の充実や、子どもや高齢者などの課題に対応して、地域 社会での暮らしの安心を確保します。

第二は、活力ある地域経済。

グローバル市場でも存在感を示すオンリーワン企業の育成や、産業としての農業の振興、ブランド化を進めます。子育て環境の充実とあわせ、女性、若者、高齢者、障害者など多様な人材の社会参加を促し、人口減少社会の活性化をめざします。

第三は、地域の元気の創造。

山陰海岸ジオパークなど多彩な地域資源を活用した広域観光圏の形成や、交通ネットワーク等 社会基盤の整備、淡路花博2015花みどりフェアの開催などにより、地域活性化と内外との交流拡 大を図ります。

ふるさとへの愛着と20年間の復興の歩みを基礎に、柔軟な発想と地域主導の行動で直面する 課題に挑み、兵庫の新時代を切り拓いていきましょう。

地震乗り越え 未来をめざす ふるさと兵庫 新しき創造



平成27年 年頭の辞

神戸運輸監理部 兵庫陸運部長 小 林 久 詩

新年あけましておめでとうございます。平成27年の年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年は、丹波市、福知山市や広島豪雨土砂災害、平年を上回る数の台風、御嶽山の噴火による甚大な被害を受けました。国土交通省としては、復旧・復興などの被害の防止等種々の取組に努めてまいりました。

一般社団法人兵庫県トラック協会におかれまして、丹波市豪雨災害に伴う災害地に緊急物資輸送を迅速に行っていただきましたことに厚く御礼申し上げます。

月例経済報告では、最近の我が国の経済状況として、「このところ弱さが見られるが緩やかな回復基調が続いている」とあり、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減や夏場の天候不順で個人消費の不振が長引き、自動車などの生産にも弱い動きが波及しましたが、景気の緩やかな回復が認められています。

政府は、大震災からの復興を加速させるとともに、デフレからの早期脱却と経済再生の実現に 向けて全力で取組むことにより、復興需要が引き続き発現するなかで、さらなる景気回復へ向か うことが期待されています。

日銀神戸支店が発表した兵庫県内の金融経済概況では、設備投資や労働需要は改善しており、 景気は回復下の経済・雇用情勢も一部に弱さが残るものの、生産活動は緩やかな持ち直しの動き がみられるとあり運輸業界への波及効果が期待されるところです。

国土交通省では、高速ツアーバスによる事故を受け、輸送の安全確保等の観点から「自動車運送事業者に対する監査のあり方に関する検討会」を設置・検討し、平成25年4月に報告書がまとめられ、監査及び行政処分が強化されました。特に、重要な法令違反をしている悪質な事業者に対する集中的な監査の実施及び処分の厳格化等を行って参りました。

兵庫陸運部と致しましても、輸送の安全確保は何よりも優先して取り組むべき最重要課題との 位置づけのもと、積極的に取り組んでまいります。

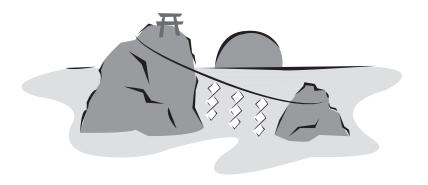
この安全の確保につきましては、平成21年3月に策定した「事業用自動車総合安全プラン2009」により、平成30年までの10年間に事業用自動車による交通事故死者数及び人身事故件数半減、飲酒運転ゼロを目標に取り組んでいるところであり、フォローアップで、新たな重点項目を追加しました。近畿地域においても、5年目を迎えた、「近畿グリーンナンバーセーフティープラン2010」各目標達成に向け、事故防止を目的とした各種施策の推進に努めると共に、より一層の安全対策を図ってまいります。

さらに、運送事業の安全・安心の確保のためには経営トップから現場まで一体となった安全管理体制の構築が大切であり、各事業者における運輸安全マネジメント体制の確立に努めてまいります。

トラック事業においては、荷主と運送事業者との間における適正な取引を推進するため、トラック輸送適正取引パートナーシップ会議等を通じて、契約の書面化の推進などの取り組みを進めてまいります。また、軽油価格の高騰を踏まえ、燃料サーチャージの導入に向けて、昨年11月より適正取引説明会を開催し、中小事業者にも浸透するよう引き続き取組を強化してまいります。さらに、天然ガストラック等の環境対応車の普及等トラック輸送の環境対策の促進を進めてまいります。

また、深刻化してきている自動車運送事業における労働力不足の問題については、昨年、それぞれの事業分野において業界団体等を交えた検討がなされ、課題及び対策がとりまとめられたところですが、これを踏まえ、若年層や女性の労働力活用などの取り組みを進めてまいります。兵庫陸運部といたしましては、今後とも保安・業務監査、自動車検査等を通じ、安全の確保に努めてまいりますので、皆様方におかれましても、本年も引き続き、安全の確保を大前提としつつ、創意工夫をもって事業にあたられることをお願いします。

以上、新しい年を迎え所信を申し述べさせていただきましたが、本年も皆様方には、なお一層のご支援、ご協力をお願い致しますとともに、今年の一年がトラック業界にとって大いなる発展の年となりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。





安全・安心・快適な交通社会の実現を目指して

兵庫県警察本部交通部長 一 丸 武 彦

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、ご家族ともども穏やかな初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、陸上輸送の安全確保のための交通安全活動や重要・凶悪事件発生時のご協力など、警察業務の各般にわたり、深いご理解と温かいご支援を賜っておりますことにつきまして、厚く御礼申し上げます。

また、トラックドライバーコンテストへの取組をはじめ、小学生などを対象とした交通安全教室の開催など、交通安全対策にご尽力いただいておりますことに対して心から感謝申し上げます。

さて、旧年中の兵庫県内における交通事故死者数は、秋口まで大幅な減少傾向を示しておりましたが、10月中旬以降に重大事故が連続発生し、11月には平成19年以来約7年ぶりとなる「交通死亡事故多発警報」が発令される事態となりました。

全事故死者数のうち半数以上が65歳以上の高齢者で、その多くは歩行中、特に道路横断中に発生しております。

飲酒運転等の悪質違反が関係する重大交通事故も一昨年に比べて倍増しており、危険ドラッグ 使用による事故が新たな問題としてクローズアップされるなど、交通事故は、県民の皆様の安全 を脅かす大きな不安要因となっております。

また自転車は、幅広い年齢層の方が日常的に利用する手軽で便利な交通手段でありますが、その一方で、自転車が関係する人身交通事故が、全体の2割を超える高い水準で発生し、自転車が歩行者に衝突する人身事故も発生しているところであり、自転車の安全利用促進も喫緊の課題となっております。

県警察といたしましては、悲惨な交通事故を1件でも減らすため、本年も、高齢者に対する安全教育等の交通事故防止対策を推進し、高齢者以外の世代の方々に対しても、加齢による身体機

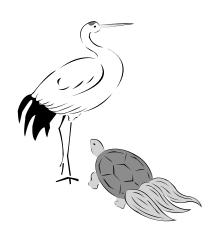
能の低下等の高齢者の特性を周知することで、「社会全体で高齢者を交通事故から守る」という 気運の醸成に努めてまいります。

また、悪質交通違反に対する取締りを強化するとともに、道路交通法の一部を改正する法律の施行に伴い、悪質な自転車運転者に対する講習制度も始まりますことから、自転車利用者に「自転車は車両」であるとの意識の更なる周知徹底に向けて、自転車利用時の交通ルール遵守のための諸対策を引き続き推進してまいりますが、皆様におかれましても、車道を走行する自転車の安全確保について、より一層のご配慮をいただきたいと思います。

今後、交通事故を更に減少させるために最も重要なのは、県民一人ひとりが「交通事故は身近で大きな問題 | と捉え、安全意識を高めていくことであります。

トラック運送事業者の皆様には、安全で安定した陸上輸送を確保していただくためにも引き続き、適正な運行管理や事業所内における交通安全意識の向上に努めていただくとともに、家庭、地域に交通安全意識を浸透させるための各種教室やイベントなどにご協力をいただきますよう、また、トラックドライバーの皆様には、これからもプロドライバーとして、思いやりを持ち、一般ドライバーの模範となる運転に努めていただきますようお願いいたします。

最後になりましたが、本年が皆様方にとりまして幸多き年になりますことを心から祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。





年頭のあいさつ

兵庫労働局長 中 山 明 広

新年あけましておめでとうございます。

一般社団法人兵庫県トラック協会並びに会員の皆様方におかれましては、心穏やかに新年をお 迎えのこととお慶び申し上げます。また、労働行政の推進につきまして、平素から多大なるご理 解とご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、景気は、回復基調にあるとされていますが、昨年の消費税引上げに伴う駆込み需要の反動の長期化、冷夏による消費低迷、円安等の影響もあり足下の動きは穏やかになっているところです。

また、県内の雇用情勢についても、平成25年初めから緩やかに改善が続いており、更なる回復が期待されるところです。

このような情勢の下、兵庫労働局におきましては、若者、女性、高齢者、障害のある人等、全ての人が職業生涯全般にわたって意欲と能力を十分に発揮し、安心して、安全に暮らせる社会の実現に向け、労働基準行政、職業安定行政、雇用均等行政及び職業能力開発行政の四行政が一体となり、各種取組みを推進してまいります。

労働基準行政においては、昨年、「過労死等防止対策推進法」が成立し、過労死が起こらない社会の実現に向けて、より一層の取組を推進することとなりました。また、依然として賃金不払や長時間労働等の申告や相談が多く寄せられていることから、労働者が安心して働くことのできる職場環境の実現を目指し、労働条件の確保・改善対策など労働関係法令の履行確保を引き続き進めてまいります。

労働災害防止については、「兵庫第12次労働災害防止推進5か年計画」に基づき、引き続き陸上貨物運送事業を含む重点業種における労働災害防止に取り組むとともに、リスクアセスメントや労働安全衛生マネジメントシステムの普及促進などにより死傷災害の減少に全力を挙げて取り組んでまいります。特に陸上貨物運送事業については、荷役作業時の安全確保についての指導、荷主による取組みの強化等により、荷役作業における労働災害防止対策の普及・徹底に努めてまいります。また、メンタルヘルス対策等の健康確保対策、石綿による健康障害・粉じん障害等職業性疾病の防止対策を推進してまいります。

最低賃金については、昨年10月1日に地域別最低賃金が時間額776円に引き上げられ、特定(産業別)最低賃金についても改正にあわせて、引き続き履行確保に努めてまいります。

さらに、脳・心臓疾患、精神障害及び石綿関連疾患等をはじめとする労災保険給付の請求につきましても、認定基準等に基づいた迅速・適正な認定に万全を期してまいります。

このほか、増加傾向にある職場のいじめ・嫌がらせについても、個別労働紛争解決制度の積極的な運用を図り、迅速な解決に努めてまいります。

職業安定行政においては、求人・求職の的確なマッチングの推進を図りつつ、人手不足分野における人材確保を支援するとともに、地方公共団体との連携を強化しつつ、生活保護受給者等の

自立促進を図ってまいります。

また、新規学卒者をはじめとする若者に対して、きめ細やかな就職支援を行なうとともに、若者の「使い捨て」が疑われる企業等への対応を強化してまいります。

このほか、雇用保険の適切な支給、高年齢者雇用対策、障害者雇用対策を推進するとともに、 民間等の労働力需給調整事業の適正な運営の確保に努めてまいります。

雇用均等行政においては、男女雇用機会均等法の履行確保を図るとともに、女性の活躍推進については、企業訪問によるポジティブ・アクションの取組・情報開示の促進や情報提供等事業主への支援を行うことにより、県内企業の女性労働者の活躍促進に向けての取組を促してまいります。

仕事と家庭の両立しやすい職場環境整備を推進するため、育児・介護休業法の履行確保を図るとともに、次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定・「くるみん」マークの取得を促進してまいります。

また、本年4月1日から、改正された次世代法が全面施行されることから、「くるみん」マークの特例認定制度をはじめ法律の周知・徹底をすすめてまいります。

さらに、パートタイム労働法についても改正内容が本年4月1日から施行されることから、 パートタイム労働者の雇用環境を整備するため、法律の周知・徹底を図ってまいります。

職業能力開発行政については、人材力を高め、我が国の持続的な成長を支えていくため、県や職業訓練関係機関との連携を図り、地域・産業界のニーズに合った職業訓練のベスト・ミックスを推進し、公的職業訓練による積極的な就労支援や求職者支援制度による生活支援対策を推進してまいります。

これらの施策の実施に当たっては、地元経済団体や関係団体、企業の皆様方から様々なご意見をお伺いするとともに、兵庫県、関係市町等の地方公共団体をはじめとする関係行政機関とも積極的かつ有機的な連携を図り、時宜に即した効果的な施策を展開してまいります。

貴協会におかれましても、これら諸施策の推進にご理解とご協力を賜り、引き続き、労働行政 へのご支援をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、貴協会並びに会員の皆様方の益々のご発展、ご活躍と本年が明るい年となりますことを祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。





∞ ● 行政からのお知らせ ぱゅ ● ∞ ● ∞ ● ∞



国十交诵省

国自技第132号 平成26年12月5日

公益社団法人 全日本トラック協会会長 殿

国土交通省自動車局 技術政策課長

大雪時等にけん引等する際の注意事項に関する周知について(依頼)

昨冬において、大雪時に大型トラックが走行不能となった車両のけん引を行う際にけん引フッ クの装着位置が確認できず、除雪作業の妨げとなった事案が発生したことを踏まえ、今後、大型 トラック・バスのけん引等する際の注意事項について、別添「大型トラックのフロント・けん引 フック」をご活用頂き、貴会傘下会員に御周知頂くとともに、貴団体が管理するホームページに 掲載する等の御協力をよろしくお願いいたします。





大型トラックの フロント・けん引フック



大型トラック・バスには、車両の前後に「けん引用フック」を備えています。*1

「フロント・けん引フック」は、フロント・バンパーの内側など、カバーで覆われ、通常の状態では見えない場合があります。*2

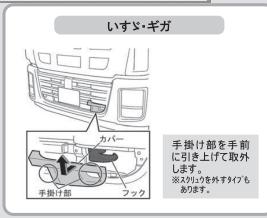
「フロント・けん引フック」を使う時には、下図に例示するようにカバー類などを取外して使用してください。

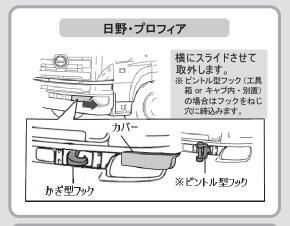
なお、「けん引フック」を使用してけん引する際には、「取扱説明書」の指示に従って行ってください。不適切な使用は、思わぬ事故を招きます。

「フロント・けん引フック」の使用が終わったら、必ず、再度カバーをしっかり取付けてください。

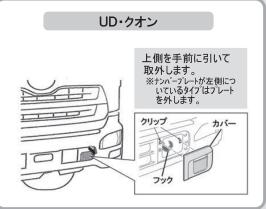
- ※溝やぬかるみなどに車両がはまり込んで(スタックして)いる場合など、大きな力がかかるけん引が必要な時は、使用しないでください。このような場合のけん引には危険が伴いますので、専門のレッカー業者に依頼することを お勧めします。
- *1:一部の車両はけん引フックが装着されていない場合があります。詳しくはお近くの販売会社にお問い合わせください。
- *2:大型トラック・バスの一部では、車両の空気抵抗低減による燃費向上などの観点から、カバーで覆っています。

フロン・けん引フック カバーの取外し







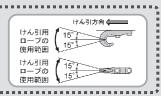


※標準的車両の例を示します。その他の車両については、車載の「取扱説明書」をご覧ください。

(2014年11月現在)

「けん引フック」取扱いの注意点

- ・けん引用ロープは、右図の範囲で使用します。
- ・けん引用ロープは、強度のあるものを使用し、外れないようにします。
- ・けん引用ロープやフックには、大きな力や急な力がかからないようにします。



一般社団法人 日本自動車工業会

いすゞ自動車㈱/日野自動車㈱/三菱ふそうトラック・バス㈱/UDトラックス㈱

全ト協

全卜協発第456号(環) 平成26年12月12日

各都道府県トラック協会会長 殿

公益社団法人 全日本トラック協会 会 長 星 野 良 三

大雪等に対する安全の確保について(緊急通知)

気象庁から今週末の大雪に関する気象全般情報が発表され、山谷内閣府特命担当大臣(防災) から下記の通り国民に向け呼びかけがなされました。

また、国土交通省から、「降積雪期における輸送の安全確保の徹底について」(平成26年12月 10日付け、国自安第163号)通知が発出されました。

このような状況を十分に踏まえ、大雪時等におけるトラック等の運行について、運行計画の変更をはじめとした安全の確保など、適切な対応が図られるよう、あらためて各事業者への周知徹底と注意喚起をお願いします。

◆山谷内閣府特命担当大臣(防災)か国民への呼びかけ◆

- 1. 今後、北日本から西日本の日本海側は平地を含め雪となり、大雪となるおそれがあります。また、東北地方から西日本にかけての太平洋側でも雪が降り、積雪のおそれがあります。北海道では、暴風や猛ふぶき、高波に警戒が必要です。
- 2. 先週の大雪では、道路の通行止めや車の立ち往生が発生しました。大雪等が予想される地域では、できるだけ運転を避け、やむを得ず運転する場合には、スタッドレスタイヤやチェーン等を早めに装着して下さい。
- 3. また、孤立状態や停電、電話が不通となる事例がありました。孤立の恐れがある地域 の皆様は、食料、水、燃料等の備蓄、通信手段の確認などの準備をお願いします。
- 4. なお、毎年、屋根の雪下ろし中の転落や除雪用機械への接触などの除雪作業中の事故により、100名近い方がなくなられています。除雪作業を行う場合は、1人では作業せず、家族や近所の方に声をかけて、命綱やヘルメットの正しい着用・はしごの固定など、十分注意して行うようお願いします。

※参考ホームページ

内閣府防災(国民への呼びかけ)

http://www.bousai.go.jp/updates/h26ooyuki/yobikake2.html

気象情報 (気象庁防災情報)

http://www.jma.go.jp/jma/menu/menuflash.html

道路情報(交通規制・道路気象)

http://www.mlit.go.jp/road/roadinfo/

危険ドラッグなどの薬物の使用は あなたも、家庭も、会社も破滅させます!!



プリイグ 全日本トラック協会 都道府県トラック協会

危険ドラッグ等寒物は絶対に使用しなり!

危険ドラッグ等薬物の使用は重大事故を招く!

危険ドラッグは健康にも運転にも有害!!

危険ドラッグが原因とみられる事故が急増しています。 危険ドラッグは、麻薬や覚せい剤よりも危険な成分が含まれていることもある大変危険な薬物であり、使用すると意識 を失ったり、凶暴になったり、幻覚症状を起こすなどさまざ まな健康被害をもたらし、最悪の場合は死に至ることもあり ます。

万一、危険ドラッグを使用して車を運転すれば、重大な事故を招くことは言うまでもありません。絶対に危険ドラック等の薬物を使用してはいけません。



危険ドラッグ等の薬物を使用して車を運転し人身事故を起こせば「危険運転致死傷罪」に、事故を起こさない場合でも「過労運転の禁止違反」に問われ、厳罰を科せられます。

危険運転致死傷罪 《自動車運転死傷行為処罰法》						
死亡事故	負傷事故					
1年以上20年 以下の懲役	15年以下の 懲役					

過労運転等の禁止違反 ^{〔道路交通法〕}							
危険ドラッグ	覚せい剤・麻薬等						
3年以下の懲役 又は50万円以下 の罰金	5年以下の懲役 又は100万円以下 の罰金						

※危険ドラッグを車内に所持していると、そのとき使用していなくても「危険性帯有者」 として、6か月を超えない範囲内で運転免許停止処分を受けることがあります。





事業者・管理者の皆様へ

危険ドラッグ等の薬物使用に対する 社内の指導管理体制を強化しましょう

- ●点呼時などに、危険ドラッグ等の薬物の所持や 使用の有無をしっかり確認しましょう。
- ●「最近少し変だ」、「いつもと言動が違う」、 そういうドライバーに対しては、積極的に声を かけて様子を聞くなどして、日常の指導管理を 強化しましょう。





〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目2番5 TEL. 03 (3354) 1009 (代)

(公財) 貨物自動車運送事業振興センターからのお知らせ

東名高速道路「上郷下りSA」及び「牧之原上りSA」 運行情報センターの閉鎖について

この度、当センターでは、東名高速道路に設置しております「上郷下りSA」及び「牧之原上りSA」運行情報センターにつきましては、近年、利用者の減少に歯止めがかからないことから、12月20日をもって閉鎖しましたことをお知らせ致します。

ご不便をおかけ致しますが、何卒ご理解賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

記

1. 閉鎖する運行情報センター 東名高速道路

> 上郷下りサービスエリア (愛知県豊田市) 牧之原上りサービスエリア (静岡県牧之原市)

- 2. 営業終了日時
 平成26年12月20日(土) 午前3時
- 3. 本件問い合わせ先(公財)貨物自動車運送事業振興センター/運営事業部TEL 03-3354-1091



!! 国道43号・阪神高速3号神戸線から 5号湾岸線へ迂回をお願いします。!!

事務局からのお知らせ

「平成26年度 環境と物流を考えるフォーラム」を開催

平成26年11月20日 (木曜日) : 13:30 ~ 16:00

11月20日、兵庫県トラック総合会館において「平成26年度 環境と物流を考えるフォーラム」を開催し物流関係者、運送事業者、一般市民等約110名が参加しました。

トラック事業者による環境負荷軽減の取り組み「事業者参加型エコプロジェクト」の報告などをテーマに基調講演、事例報告、パネルディスカッションが行われました。

基調講演 塩路 昌宏 氏

「 次世代トラックの展望 -エンジンシステム技術の現状と将来- 」

パネルディスカション

小谷通泰 氏(神戸大学大学院海事科学研究科 教授)

入江茂樹 氏(㈱東伸産業)・亀田昌廣 氏(柳原運輸㈱)・宮崎常吉 氏(㈱ユーパワーロジ) 秋田直也 氏(神戸大学大学院海事科学研究科 准教授)

「事業者参加型エコプロジェクトの普及拡大について」

11月19日、一般の方にも運送業界が日頃環境に取り組んでいることを広く理解して頂くため、 JR六甲道駅で環境キャンペーンを実施しました。









緊急物資輸送実戦デモ訓練を実施しました

日 時 平成26年11月30日 (日) 10:00から14:00

場 所 兵庫県広域防災センター (三木市)

兵庫県広域防災センターの災害時の活動を一般の方々に紹介する実戦的なデモンストレーション訓練に参加するのと同時に、会員事業者トラック4台が出動して実際に緊急支援物資の輸送を行う実動訓練を実施しました。

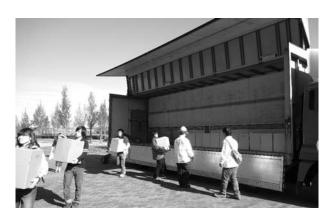
参加車両: 4台 (11トン車3台、2トン車1台)













青年部協議会 チャリティー事業 「淡路人形座公演」を開催しました

当協議会では、毎年度4つの事業を中心に活動しており、その1つとしてチャリティー事業をこの度、児童養護施設にて淡路人形座の方々をお招きして下記の日程で人形浄瑠璃の公演会を行いました。

淡路人形座の方から人形浄瑠璃についての説明があり、その後公演がありました。お子さん 達は人形一つ一つに様々な仕掛けや表現のしかたがあることを学び、人形浄瑠璃を楽しんでい ました。

当協議会では今後もチャリティ・ボランティア活動を継続して行っていきます。

日時 平成26年11月29日 (土) 18時00分~ 場所 アメニティホーム 広畑学園 (姫路)









問い合せ先

陸 運 労 災 防 止 協 会 兵 庫 県 支 部 (兵庫県トラック協会内) 電話 078-882-5556

労働安全衛生法に係る技能講習のご案内 〈兵庫労働局登録教習機関 [兵労基安登録第14号]〉

はい作業主任者技能講習会のお知らせ

陸上貨物運送事業労働災害防止協会 兵庫県支部

「はい」とは、荷の保管、仮置、検数、薫蒸などを行うために倉庫、上屋または土場に積み重ねられた荷(小麦、大豆、鉱石等のばら物を除く)の集団をいいます。

高さが2メートル以上の「はい」作業(荷役機械の運転者のみによって行われるものを除く)を 行っている事業場では労働安全衛生法第14条によるはい作業主任者の資格を取得させ、そのう ちから「はい作業主任者」を選任して作業をしなければなりません。

1. 講習日時・会場 注:当日は8時45分より受け付けします。

講習日時	1日目	平成27年2月18日(水) 9時~17時(座学講習)					
一 中日日时 	2日目	平成27年2月19日(木) 9時~17時(座学講習、修了試験)					
講習会場	兵庫県トラック総合会館 3階会議室 湯 神戸市灘区大石東町2丁目4-27 ※受講者の為の駐車場はありません。						

2. 受講料

			受講 料	テキスト代	合 計		
		員	7,000円 (内消費税8% 518円)	無 料 (陸災防兵庫県支部負担)	7,000円 (内消費税8% 518円)		
非	会	員	7,000円 (内消費税8% 518円)	1,500円 (内消費税8% 111円)	8,500円 (内消費税8% 629円)		

3. 受講資格

「はい」付け又は「はい」くずしの作業に3年以上従事した経験を有する方。

※ 受講申込書に実務経験証明書が付随しています。**証明者の職氏名(事業場の代表又** は責任者の方)の記入及び、押印(丸印)が必要です。(角印は認められません。)

4. 申込要領

(1) 陸運労災防止協会兵庫県支部事務局へ定員枠の空き状況を電話で確認し、**必ず予 約受付を行ってから次の①~④を現金書留**で次の申込先に郵送して下さい。

予約受付 及び申込書受付期間

平成27年1月7日(水)~平成27年2月10日(火)必着

ただし、期間にかかわらず定員に達し次第締め切ります。

(定員に空きがあれば、前日まで受付可能ですので、お問合せ下さい。)

- ① **受講申込書** (A4サイズにコピーまたは、切り取ってご使用して下さい)
- ② **証明写真 2 枚** (サイズ縦3.6~4cm、横2.4~3cm)

※ 合格された場合の修了証に使用します。スキャナーで画像処理しプラス ティックカードにカラー印字いたしますので、スナップ写真、カラーコピー 等画像の不鮮明なものは使用できません。

証明写真2枚の内うち1枚は、①の受講申込書に貼り付けて下さい。

- ※ 写真の裏に氏名を記入して下さい。
- ③ 本籍地を証明できる書類
 - ※ 住民票の写し等
- ④ 受講料

納入された受講料は、受講票を発行した以後は、一切返金いたしません。 受講票は、申込後約1週間程度で所属事業場宛てに郵送いたします。 (申込先)

〒657-0043 神戸市灘区大石東町2丁目4-27 兵庫県トラック協会内 陸運労災防止協会兵庫県支部 電 話 (078) 882-5556

- ※ 持参される場合の受付時間は、10時~17時 (12時~13時は除く)。
- 5. 持 参 品

受講票・筆記具(えんぴつ・消しゴム・ボールペン)

6. 修 了 証

法定の講習時間を受講し、修了試験に合格した方には、後日、修了証を郵送いたします。

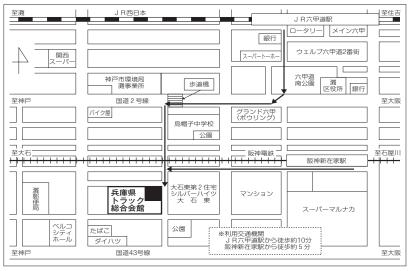
2日のうち1日でも欠席の場合は不合格となります。

7. 留意事項

修了試験において不合格となった場合、<u>追試験を1回のみ受験することができます。</u> <u>追試験を希望される場合は、受験料2,160円(税込)が必要</u>となりますのでご留意下さい。

はい作業主任者技能講習会場兵庫県トラック総合会館

神戸市灘区大石東町2丁目4番27号 TEL(078)882-5556



はい作業主任者技能講習会

受講申込書

修了証台帳

写真**貼付し** て下さい。 縦3.5cm 横2.5cm

ふり	がな					性別		*		
						男	修了証			
氏	名					•	番号			
						女				
生 年	月日		年	月	日生	交付	年月日	*		
		₹								都
現住	所								本	道
(修了証に	(載ります)								籍	府
		電話	(携帯電	(話)						県
		₹								
	所在地									
勤務先		電話				F A	ΛX			
	名 称									

	証	明	書	
		受講者氏	- 名	<u> </u>
上記の者は、はいる3年以上従事した経	サけ又ははいくずし 験を有する者であ ^っ			から 年 月まで
平成年	月 日			
		事業者	首名	
		事 業	者	
書替・再交付年月日	日 ※ 年			

(注) ※以外は申込者において全部記載すること。

ご記入いただいた個人情報は、当講習会の実施及び修了証交付の為のみに使用します。

陸上貨物運送事業労働災害防止協会兵庫県支部 平成26年度 技能講習等 実施計画表(予定)

兵庫労働局長登録教習機関

◆ はい作業主任者技能講習(各回 2日間) 講師氏名(学科)上野勝司、吉永良一、村上光三

		実施日時		講習科目(時間)	種類	実施場所
第3回 H27	18日(水)	9:00 ~ 17:00	はいに関する知識(3) 人力作業に関する知識(5)	兵庫県 トラック		
	2月	19日(木)	9:00 ~ 17:00	機械荷役に関する知識(3) 関係法令(1)修了試験	学科	総合会館 (神戸市)

日程、開催地、定員等のほか、法で定められている講習科目の時間を満たした上で開始及び終 了時間を繰り上げ又は繰り下げ等、変更する場合があります。





燃料価格情報

軽油「元売別」購入価格表(平成26年11月末現在)

(単位:円/リッ)

区分	ローリー	組 合	カード	スタンド	
元売名	平 均	平 均	平 均	平 均	
JX日鉱日	105.20	109.90	118.07	117.00	
出 光	105.96	114.17	119.45	118.50	
Jエナジー	107.00		121.00	135.54	
コスモ	104.30	111.70	117.40	114.00	
昭和シェル	103.40		109.00		兵ト協 調 べ
モービル	108.78	108.50			, p, q
エッソ	106.80		124.00	118.00	
その他	105.46	112.61	116.08	117.80	
総 計	105.81	112.47	117.67	120.98	
26 全国平均	111.51	調査なし	119.35	119.69	全ト協
10 近畿平均	110.30	門且なし	120.68	121.86	∫調 ベ

(消費税抜き)

軽油価格年間推移表(兵ト協調べ)

(単位:円/ 沿)

区分	ローリー	組 合	カード	スタンド	
集計月	平 均	平 均	平 均	平 均	
平成25年12月	113.73	116.01	122.19	123.73	
平成26年1月	116.77	117.27	124.00	124.45	
平成26年2月	115.86	118.44	124.02	125.18	
平成26年3月	112.60	116.02	122.00	123.83	
平成26年4月	113.44	115.99	121.79	122.42	
平成26年5月	116.41	117.83	122.20	127.29	
平成26年6月	118.17	119.54	124.01	126.56	
平成26年7月	119.77	122.07	126.07	127.41	
平成26年8月	119.58	123.35	127.49	125.87	
平成26年9月	117.10	121.85	126.57	129.12	
平成26年10月	114.67	119.06	124.51	127.20	
平成26年11月	110.00	115.79	120.96	123.95	
平成26年12月	105.81	112.47	117.67	120.98	
年間平均	114.92	118.13	123.34	125.23	

※前月分の価格データを集計しています。

(消費税抜き)

"軽油は兵庫県下で買いましょう"

会員だより

入会届

入会年月日	支部名	種別	会社名	代表者名				主たる連絡先		
26.12. 3	西播	一般 利用	(有)勝部重機	勝	部	金	洋	〒671-4231 宍粟市波賀町有賀83-5		0790-75-8881 0790-75-8882
12.11	東播	一般利用	小林流通(株)	西	濱	征	治	〒676-0073 高砂市高須1-1		079-446-8187 079-446-8188

退会届

退会年月日	支部名	種別	会社名	代表者名		
26.12.1	東部	一般	街マルブン運送サービス	土 屋 等		

変更届

义 义 佃				
届出年月日	会員名簿 ページ数	変更事項	ΙĦ	新
26.9.19	9	合 併 (代表者)	(株)スズケンロジコム 近藤 広	(株)エス・ディ・ロジ 滑 田 賢 治
10.27	56	住 所	プロフィットサービス(有) 神戸市東灘区深江浜町12-2	〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町1丁目1
10.30	153	住 所	(株)フ ク モ ト 姫路市飾磨区英賀乙72-93	〒672-8078 姫路市別所町佐土1丁目173
11.6	2	代表者	伊丹産業運輸㈱ 早瀬元 藏	杉 山 徹
11.7	68	住 所	(株)ナ カ タ ニ 神戸市中央区浜辺通3丁目1-52-508	〒658-0041 神戸市東灘区住吉南町4丁目2-24-2FW号
11.27	102	代表者	(株)宮 脇 組 宮 脇 茂 樹	宮脇謙三
11.27	87	住 所	(南)ナ ガ タ 商 会 神戸市須磨区多井畑字池ノ奥口7-8	〒651-2228 神戸市西区見津が丘6-1-1
11.27	53	住 所	(株)大 神 神戸市東灘区魚崎南町3丁目5-25	〒658-0031 神戸市東灘区向洋町4丁目3-5
11.28	41	代表者	日通氷上運輸㈱ 中司 浩二	高 品 賀弘道
11.28	68	代表者	日通兵庫運輸㈱ 福 田 勝	山 本 利 彦
12.5	42	代表者	(有)マ ル ソ ウ 倉 嶋 泰 子	倉 嶋 健 次

気象庁からのお知らせ

下記アドレスから週間天気予報より先(2週目)の予想平均気温 が確認できます。

運行管理等にご利用下さい。

 $http://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/probability/guidance/index_w2.php?n=47770\&l=9$

事務局からのお知らせ

次のとおり異動がありましたのでお知らせします

人 事 異 動

一般社団法人 兵庫県トラック協会

平成26年12月12日付

発 令 事 項	氏 名	現 職
総務部係員	藤塚祥太	業務部係員



ちょっとした地球への思いやり エコ・ドライブ推進中! です

兵ト協ニュース表紙写真募集について

■応募資格

兵庫県トラック協会会員事業者及びその従業員の家族。

■募集内容

●兵庫県内の風景 (季節感の溢れたもの)、建築物、動植物等の写真 (いずれも写真の中に特定できる人物が写っていない)。

■応募方法

- ●会社名・氏名(ふりがな)・会社電話番号を明記した電子データ(CD-Rなど)で提供してください。
- ●撮影場所がわかるようにしてください。例:竹田城跡(朝来市)

■その他

- ●応募作品は未発表のものに限ります。
- ●採用する場合は表紙に撮影者の氏名と会社名を記載します。
- ●採用した方には粗品をさしあげます (クオカード)。

なお、応募作品は返却いたしません。

※ご応募いただいた作品の著作権ならびに所有権は(一社)兵庫県トラック協会に帰属し、 返却はいたしません。

採用者に事前に通知しませんが、粗品の発送をもってかえさせていただきます。

ご応募いただいた個人情報につきましては、採用通知、粗品送付の目的にのみ使用いたします。

■採用者

(一社) 兵庫県トラック協会

■応募宛先

〒657-0043 神戸市灘区大石東町2丁目4番27号

一般社団法人兵庫県トラック協会 総務部 行

E-mail:hta@hyotokyo.or.jp

 *	 *	

兵ト協ホームページの会員専用ページパスワード

1/16~2/15 1922

協会日誌

月日	行事名	場所	月日	行事名	場所
12 · 1	年末の交通事故防止運動		1 ·16	兵卜協 東部支部 新年賀詞交歓会	ホ テ ル 「ホップインアミング」
2	神戸市防災会議幹事会	神戸市役所 14F大会議室		兵卜協 兵庫·西神戸支部 合同新年会	神仙閣
	神戸市国民保護協議会幹事会	神戸市役所 14F大会議室	17	兵庫安全の日の集い 一・一七のつどい阪神・淡路大震災 20 年追悼式	兵庫県公館大会議室
3	近畿地区物流政策懇談会	大 阪新阪急ホテル		兵卜協 淡路支部 新年会	海月館
4	人権啓発研修会	兵 庫 県 自動車会館	19	整備管理者選任後研修	兵卜協
	全卜協 常任理事会	第一ホテル東京	20	下請適正取引研修会	兵卜協
	全国トラック協会長会議	第一ホテル東京	21	取扱·食品部会合同「新春荷主懇談会」	ホテルオークラ 神 戸
9	神戸地区環境保全連絡協議会臨時総会	神戸商工貿易 センタービル26F	22	高速道路交通安全協議会幹事会	兵庫県交通安 全協会
	兵庫県高速道路交通安全協議会幹事会	兵 庫 県 交通安全協会		全卜協 総務委員会	全ト協
10	整備管理者選任後研修	兵 ト 協	23	第2回輸送秩序確立委員会	兵卜協
11	三木会	兵 ト 協		兵卜協 東播支部 新年賀詞交換会	東京田村加古川店
	巡回指導結果報告定例会議	兵 ト 協		兵卜協 東神戸支部 新年交流会	ホ テ ル モントレ神戸
	常任理事・支部長合同会議	兵 ト 協		尼崎運輸事業協同組合新年懇親会	ホテルニュー アルカイック
	兵卜協 総務委員会	兵 ト 協		兵卜協 西宮支部 新年会	やっこ旅館
15	ドライバーコンテスト検討委員会	兵 ト 協	29	平成 26 年度試験事務担当者研修会	アジュール 竹 芝
16	全ト協タンク部会正副・各県部会長合同会議	全ト協		一 2 月の予定一	
19	神戸市防災会議	神戸市役所1号館14階	2 · 2	「過積載運行の根絶」合同キャンペーン横断幕設置	明石市、第二神明道路 大久保ランプ付近他
	引越部会「正副部会長・監事会議」	兵 ト 協	9	整備管理者選任後研修	姫 路 市 勤労市民会館
22	支部事務局長連絡会議	兵 ト 協	12	全卜協·巡回指導実態調査	兵卜協
24	第 52 回高圧ガス大会第 3 回実行委員会	兵庫県中央労働 センター3F302		全卜協 常任理事会	全ト協
	故貝原俊民前兵庫県知事 県民お別れ会	兵庫県公館	13	三木会	兵卜協
	一 1 月の予定一			生産性向上のための情報化支援セミナー	兵卜協
1 · 8	平成 27 年新春名刺交換会	神戸市勤労会館 (7階大ホール)	17	運行管理者試験事前講習会	兵卜協
10	兵卜協 明石支部 新年賀詞交歓会	ホテルキャッスルプラザ 西 明 石	18	平成26年度第3回はい作業主任者技能講習会	兵卜協
13	灘区新年のつどい	灘 区 民ホール	19	平成26年度第3回はい作業主任者技能講習会	兵卜協
	巡回指導結果報告定例会議	兵庫陸運部	20	「過積載運行の根絶」合同キャンペーン	神戸市東灘区
14	整備管理者選任後研修	姫路市勤労 市 民 会 館		整備管理者選任後研修	兵卜協
15	全国専務理事業務連絡会	戸 田 家(三重県)	21	日本ローカルネットワーク協同組合連合会近畿地域本部あんしん大会のお知らせ	新 大 阪 ワシントンホテルプラザ
16	下請適正取引研修会	西部研修センター	26	兵庫県適正化事業実施機関「評議委員会」	兵 ト 協